

政策シート

2025年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		会計課
	07	96	96	99	99	

政策
適正な会計管理の推進

政策の内容

公金の適正な管理のため、透明性及び正確性を確保し、適正な会計管理を推進します。
公金収納や支出のデジタル化を支援することで、市民の利便性向上を図るとともに、コストの縮減や事務の効率化を目指します。

生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
-	-						

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

現状・課題

令和4年3月総務省通知や令和6年10月からの内国為替制度運営費適用開始を背景として、金融機関から公金取扱に係る手数料について増額要望が提出された。
指定金融機関等における公金収納等事務は書面・対面をベースとした非効率・高コストな業務が多いことから、公金収納事務のデジタル化による効率化・合理化を推進することで、住民の利便性向上や自治体・金融機関の業務コスト縮減を図っていく必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	149,054				
決算	140,628				

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員	29.0				
会計年度任用職員	7.0				
暫定再任用職員(31時間勤務)	0.0				
暫定再任用職員(26時間勤務)	0.0				

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
指定金融機関等 事務取扱手数料	指定金融機関等に支払う事務取扱手数料など。 税公金の収納等を指定金融機関等で取り扱ってもらうことにより、効率的かつ身近で安全な公金 収納事務を行うもの。 窓口収納取扱件数、口座振込件数等に応じて手数料を支出する。	138,102
		129,690
口座振替 伝送事業	口座振替データ伝送業務。 指定金融機関等と口座振替のデータをネット回線により各金融機関と送受信することにより、個人 情報の紛失等の事故を防ぐ。	10,952
		10,938

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
eL-QR収納システムの導入数(件)	市税及び公金収納に係るシステムのeL-QR導入数。 eL-QRを導入したシステム件数で算出。 ※市税は2023年度に導入済み。市税以外の公金は2027年度から導入予定。	eL-QR収納システムの導入により公金収納事務のデジタル化が図られ、公金取扱事務の効率化・合理化の推進につながる。	目標値	-	1	1	6	8	8
			実績値	1	1				
			達成率	-	100%				
			目標値						
			実績値						
			達成率						
			目標値						
			実績値						
			達成率						

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
指定金融機関等窓口収納取扱件数(件)	指定金融機関等の窓口で収納される公金の件数。 ※市税は2023年度にeL-QRシステムを導入済み。市税以外の公金は2027年度から導入予定。	公金取扱事務の効率化・合理化に関し、指定金融機関等の窓口で収納される公金件数の縮減を図る必要があることから本指標を設定した。 各収納科目へのeL-QR収納システムの導入により、各収納科目ごとにeL-QR収納が可能となり、公金収納のデジタル化が実現する。 この指標に掲げる件数の縮減により、公金取扱事務の効率化・合理化が推進されると見込んでいる。	目標値	-	682,000	682,000	340,000	330,000	330,000
			実績値	625,152	576,314				
			達成率	-	118%				
			目標値						
			実績値						
			達成率						

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
指定金融機関等窓口収納 取扱件数(件) ※③短期成果指標と同一	—	指定金融機関等の窓口で収 納される公金の件数。 この指標に掲げる件数の縮 減は、公金収納事務のデジ タル化による効率化・合理 化を測る明確な数値である ことから、短期成果指標と同 一とする。	実績値	625,152	576,314					329,000
			達成率	—	118%					
			実績値							
			達成率							
			実績値							
			達成率							

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

—

【2025年度の評価】

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2026年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
指定金融機関等事務取扱手数料	指定金融機関等で公金を取り扱うことにより、効率的かつ安全な公金出納が実施できた。 指定金融機関等で取り扱った公金に係る窓口収納件数や振込件数に応じて、手数料を支払った。	引き続き公金取扱事業を実施し、効率的で安全な公金出納の推進を図る。
口座振替伝送事業	口座振替について、ネット回線を用いて指定金融機関等とデータの送受信を行うことにより、効率的かつ安全な収納を実施した。	引き続き口座振替伝送事業を実施し、効率的で安全な公金出納の推進を図る。

「②活動(アウトプット)指標」の見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	要
- 一部の科目において、eL-QR収納システムの導入が当初予定より遅れる見込みのため、目標値の下方修正を行う。 「eL-TAX収納」の表現を、より正確な「eL-QR収納」へ改める。	

「③短期成果(アウトカム)指標」の見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	要
・窓口収納件数が目標以上に縮減されているため、目標値の上方修正を行う。 ・2024年度の実績値に誤りが認められたため、修正する。 ・「eL-TAX収納」の表現を、より正確な「eL-QR収納」へ改める。	

2025年度の政策の評価と2026年度以降の取組の方向性(2026年度記載)

・各システム所管課は、eL-QR収納の導入に向け関係機関と調整を進めた。一方で、一部の科目では導入時期が当初予定より遅れることが判明した。 ・市民税へのeL-QR収納導入後、窓口収納件数は目標以上に縮減されていることから、引き続き各科目へのeL-QR収納の導入を推進する。	
---	--